

| | | | |
|-----------|------------|-------|-------|
| 講義名 | 商業立地論 | | |
| 科目区分 | 学部専門科目 | | |
| 担当教員 | 秦 洋二 | | |
| 開講期・曜日・時限 | 後期 木曜日 2時限 | | |
| 履修開始年次 | 3年生 | 単位数 | 2 |
| | | 講義コード | 42110 |

主題と概要

商業は生産と消費の分断を橋渡しする役割をになっています。商業者は自身の立地地点の周囲を商圈として、その範囲の消費者を顧客とします。近年、インターネットの普及により「商圈は無限」などと言われることがありますが、実際にはどこに立地するかは依然として商業においてビジネスの成功の鍵となる重要な要素であり続けています。本講義では、このような商業にとって避けて通ることのできない「立地」の問題を取り上げ、その基礎理論と分析手法について学びます。

到達目標

- ・ 商業立地の基礎理論について理解を深め、様々な場面にそれを応用できる能力を養う。
- ・ 商業立地に対する理解を深め、マーケティング視点から商業立地を分析し説明する力を養う。

提出課題

講義中に適宜指示します。

評価の基準

- ・ 期末試験（もしくは期末レポート）（70%程度）
- ・ 中間試験（もしくは中間レポート）（30%程度）

履修にあたっての注意・助言他

授業に関係内私語は厳禁です。

教科書

.使用しない.

プリント資料及び参考文献

授業計画

- 第1週 インTRODクシヨN
- 第2週 商業立地の基礎理論
- 第3週 商業立地の基礎理論
- 第4週 情報化が商業立地に及ぼす影響
- 第5週 使用ソフトウェアの紹介とデータ収集
- 第6週 コロプレスマップの作成
- 第7週 コロプレスマップの作成
- 第8週 流通経路の地図化
- 第9週 流通経路の地図化
- 第10週 流通経路の地図化
- 第11週 アドレスマッチングと座標データの読み込み
- 第12週 アドレスマッチングと座標データの読み込み
- 第13週 アドレスマッチングと座標データの読み込み
- 第14週 オムニチャネル化と商業立地の現在
- 第15週 まとめ

予習・復習

- ・ 各回に関連する文献の閲読（1時間×15回）= 15時間
- ・ 各回の復習（30分×15回）= 7.5時間
- ・ 中間試験（もしくは中間レポート）の準備 3.5時間
- ・ 期末試験（もしくは期末レポート）の準備 4時間

備考